

談話室

ポケコン物語

鬼頭 幸生*

Yukio Kito

私は電気工学を専攻したので、どうしても数値計算をする機会が多く、若い頃から手許に置く手軽で便利な計算機の出現を願っていました。最近ではポケコンのユーザとなるに至ったのですが、ポケコンがどうも帯に短し、褌に長しであるし、クラス毎に似たようなものばかりであるのに、少しづつ使い方が違って一々マニュアルに相談です。まるで一村一村言葉が違い、徒弟制度のはびこる魔境に入ったようなものです。

まず、昭和30年頃は計算尺全盛時代で、電気用などを持って喜んでいました。数値はでるけど桁は表示されず、熟練を要するのが悩みでした。できるということにはなっていたのですが、サイン、コサインも複素数の計算も不便でした。でも、友達のを借りても基本的なことはすぐ使えました。

時は流れて10年程前に外国ブランドの電卓を購入しました。これは関数計算まで一発という技術者向のもので電源が不備ですが、面白かった。キーに軽くポキポキとした感じがあり押したという確認がとれます。数値の処理が特殊で、4個の一時的メモリをもっており、例えば2個の数値を先に入れてから和なり積なり演算を指定するものです。打ち込んだ数値ミスを防ぐにも大変便利で、今でも愛用しています。しかし日本では、数式どおり入力するという方式が圧倒して、今日そうでないものはないといっているでしょう。

そのうち技術用としてはポケコンというものが流行しだして、かつての計算尺と同様学生はほとんど持っています。電卓機能はむしろのことプログラムが組めるのですが、僅かに変則のベーシック言語が方言のごとくにポケコンを支配しています。経験のためと思って現品限りたき売りというのを安く買いました。使ってみると液晶の画面が小さくて不満足ながら数値や数式が表示されミスがチェックできるし、その計算機は左上にたった38mm幅であるがミニプリンタを内蔵し

ており印字できるので、入れた数値やプログラムを簡単に見直すことができ便利の上なくこれも愛用となりました。ところがこれが操れるからといってほかの機械が操れるとはいえません。ある老先生がかばんの中からポケコンを取り出され計算を始められましたが、打ち間違いをどうやって直すかお忘れのようでした。数値読み上げ係の私のがぞきこんで、類推でやるにはやったが危ない話でした。

今はメモリ素子の集積度が高いのでプログラムなどよりも大容量のメモ機能がほしい人もあろうし、できるだけ大画面がほしい人もあるでしょう。上述のちょっとしたプリンタなどとてもいいアイデアと思うのにおそらく国内では1社しか出していない。大容量のメモリと表示の大きさに重点をおいて新式を買ったけど、プリンタはえらく高価なインタフェースを介在させなければ動かず、両方備えると本体の2.5倍は払わなければならないのです。数本のリード線で接続した蛸の化け物みたいなものがポケットに入りますか。仮にその点は他社のポケコンがいいとしても乗り換えは気が重い。再び違った操作法を覚えなければならないから。

情報化時代といわれるけど操作法なんかは共通性豊かで、もっと個々のユーザの希望の性能を組み込めるポケコンなんていうものは考えられないでしょうか。そういう工夫ならお金を払ってもいいと思います。

経済の先行きとしても個性のある商品による活発な需要開拓が望まれています。ポケコンなどはそれほど大きな市場でもないのですが、示唆しているとすれば、技術者が仲間をみの議論で工場から一方的に品物を送り出して、客の方でそれに合わせたり、慣れてくれという気持ちではもう生きていけない時代が来ていると思います。

* 名古屋大学工学部電気工学科教授

〒464 名古屋千種区不老町